

横大路運動公園におけるコンテナ型公衆便所整備等業務委託に係る受託候補者評価要領

1 目的

本要領は、提出書類の評価基準及び評価点を定めるために作成するものである。

2 評価項目・基準

(1) 本社、本店、支社、支店、営業所等の所在地

本社、本店、支社、支店、営業所等の所在地を評価する。

計算方法（配点：3点）			
採点基準	A：京都市内	B：京都市を除く関西圏（京都府、大阪府、兵庫県、滋賀県、奈良県又は和歌山県）	C：左記以外
点数	3点	1点	0点

(2) 業務実績等（第2号様式）

ア 業務履行実績

コンテナ型公衆便所の整備等に関する業務を元請けとして受注し、履行完了した実績の件数（過去5年間）を評価する。

※ 実績がない者は、**失格**

計算方法（配点：10点）						
採点基準 （履行完了件数）	A：10件以上	B：8件以上 10件未満	C：6件以上 8件未満	D：4件以上 6件未満	E：2件以上 4件未満	F：1件以上 2件未満
点数	10点	8点	6点	4点	2点	0点

イ 地域精通度

アのうち京都市内において元請けとして受注し、履行完了した実績の有無を評価する。

計算方法（配点：3点）			
採点基準	A：京都市発注の実績がある	B：京都市内の実績がある	C：左記以外
点数	3点	1点	0点

ウ 管理技術者及び担当技術者の業務実績（第3号様式①及び②）

コンテナ型公衆便所の整備等に関する業務について、管理技術者及び担当技術者が担当した実績の件数（過去5年間）をそれぞれ評価する。

計算方法（配点：管理技術者、担当技術者各3点（合計6点））				
採点基準 （実績件数）	A：5件以上	B：3件以上5件未満	C：1件以上3件未満	D：左記以外
点数	3点	2点	1点	0点

(3) 技術提案書

ア 外観、内部等

(ア) 利用者にとって優しいか

- ・公衆便所であることが容易に判別できる外観となっているか。
- ・周辺を含め、利用しやすい仕様、デザイン、構造等となっているか。

(イ) 周囲の景観と調和しているか

- ・ソーラーパネルの設置位置等が適切であるか（利用者からなるべく見えない位置に設置されているか。）。
- ・太陽光発電システムへの影響を考慮した樹木計画（伐採又は伐根）となっているか。

(ウ) その他設計上で特にこだわった仕様、デザイン等

イ 器具、機能等

(ア) 太陽光発電システムの発電効率は、施設の稼働に充分であるか

- ・日射時間が少ない時季、太陽光発電だけで電力を維持できない場合等の対策を講じているか。

(イ) 汚水処理の方法は、適正であるか

- ・自己で完全に処理できる設備となっているか。

(ウ) 手洗い場としての機能は充分であるか。

- ・窮屈な位置に設置していないか。
- ・子どもや高齢者にとっても使用しやすいものとなっているか。
- ・屋外に設置する場合における風雨などの対策、砂泥や落ち葉などの処理等の方法が適切であるか。

(エ) その他設計上で特にこだわった器具、機能等

ウ 維持管理

(ア) 施設管理者に極力負担がかからないような工夫はされているか

- ・水及び消耗品の補充、設備や器具などの清掃等の内容及び頻度は適切か。

(イ) 保守・メンテナンス作業は、費用対効果に優れたものとなっているか

エ その他

周辺の環境整備、災害時の運用・移設方法、PR、図面等を総合的に評価する。

計算方法（配点：ア、イは各 15 点、ウ、エは各 10 点） ※ウ、エは（ ）内の点数を採用						
採点基準	A：非常に優れている	B：優れている	C：おおむね妥当である	D：不十分な点がある	E：評価点がほとんどない	F：評価点が全くない
点数	15 点（10 点）	12 点（8 点）	9 点（6 点）	6 点（4 点）	3 点（2 点）	0 点（0 点）

オ 業務スケジュール

- ・現実的なスケジュールとなっているか（履行期間内に業務が完了予定であるか。）。
- ・短期間に業務が集中していないか。

計算方法（配点：3 点）				
採点基準	A：優れている	B：おおむね妥当である	C：不十分な点がある	D：評価点が全くない
点数	3 点	2 点	1 点	0 点

(4) 見積金額（第 5 号様式）

本業務に係る見積金額について、以下の 5 段階で評価する。

※ 予定価格を超えるものは**失格**

計算方法（配点：5 点）					
採点基準	A	B	C	D	E
点数	5 点	4 点	3 点	2 点	1 点

A	=最低価格以上、(最低価格＋(委託金額の上限額－最低価格)×1／5)未満
B	= (最低価格＋(委託金額の上限額－最低価格)×1／5)以上、 (最低価格＋(委託金額の上限額－最低価格)×2／5)未満
C	= (最低価格＋(委託金額の上限額－最低価格)×2／5)以上、 (最低価格＋(委託金額の上限額－最低価格)×3／5)未満
D	= (最低価格＋(委託金額の上限額－最低価格)×3／5)以上、 (最低価格＋(委託金額の上限額－最低価格)×4／5)未満
E	= (最低価格＋(委託金額の上限額－最低価格)×4／5)以上、予定価格以下

3 評価点

- (1) 委員は、2の各項目について評価し、評価点を算出する。
- (2) 各委員の評価点の平均（小数点第二位を四捨五入したもの）を最終評価点とする。
- (3) 最終評価点が総合計点（80点）の6割以上を獲得した者の中から、最も評価が高い者を受託候補者として選定する（プロポーザルは1者のみの応募でも成立するが、その場合でも最終評価点が総合計点（80点）の6割以上となることを条件とする。）。

参考 評価項目・基準表

評価項目		評価事項	配点	採点
本社、本店、支社、支店、営業所等の所在地			3 点	
業務実績等	業務履行実績		10 点	
	地域精通度		3 点	
	管理技術者及び担当技術者の業務実績		6 点	
小計			<u>22 点</u>	
技術提案書	外観、内部等	利用者にとって優しいか、周囲の景観と調和しているか等	15 点	
	器具、機能等	太陽光発電システムの発電効率は施設の稼働に充分であるか、汚水処理の方法は適正であるか、手洗い場としての機能は充分であるか等	15 点	
	維持管理	施設管理者に極力負担がかからないような工夫はされているか、保守・メンテナンス作業は費用対効果に優れたものとなっているか等	10 点	
	その他	周辺の環境整備、災害時の運用・移設方法、P R、図面等	10 点	
	業務スケジュール	現実的なスケジュールとなっているか、短期間に業務が集中していないか	3 点	
小計			<u>53 点</u>	
見積金額		—	<u>5 点</u>	
合計			<u>80 点</u>	